

# ～会話のある家庭や地域づくりは婦人会から～

## 第66回婦人大会

日時：平成29年1月25日(水)  
場所：沖縄県健康づくり財団



講師：日本抗加齢学会 認知症専門医 金城幸善先生

平成28年度の沖縄県健康づくり財団のアンチエイジング医療センター新館三階で開催された。10時からの開会行事の後、研修会報告が行われた。

防炎減災について石垣市婦人連合会宮良和美会長、青少年健全育成についで金武町婦人連合会比嘉蘭子会長が報告した。午後1時半から結核予防母親講習会として、金城幸善先生による「アンチエイジングについての講演に続き管理栄養士比嘉きよみ先生の栄養指導、運動指導士喜納正幸先生の運動指導が行われた。

## 沖縄婦連会報

# でいご

発行 (一社) 沖縄県婦人連合会  
発行者 平良 菊  
那覇市大道 172  
電話：098-884-5333  
FAX：098-884-5343  
編集：広報部

## 交通安全 県内一斉キャンペーン

平成28年8月31日(水)午前10時30分から11時30分「交通安全は家庭から」を活動の指針として、交通事故防止と交通安全教育の普及啓発に取り組む沖縄県交通安全母の会は、全県6地区で一斉にキャンペーンを実施した。各地区では関係機関と協力し、それぞれ特色ある取り組みで活動を展開した。



- 南部地区：与那原警察署前
- 那覇地区：浦添市役所前広場
- 中部地区：宜野湾市伊佐交差点前
- 北部地区：本部町ザビックエスプレス前
- 宮古地区：サンエーターミナル前広場
- 八重山地区：市役所通り交差点

## 県知事賞 演題：「漁船に乗って考えた」

竹富町婦人連合会 本比田 里奈さん

## 第49回婦人の主張中央大会



県内六地区の予選大会で選ばれた代表12名による発表は、離島の悩みや地域に根ざした婦人会活動の大切さ等の発表で満員の聴衆に感銘を与えた。入賞者6名・努力賞6名には賞状と協賛のオリオンビール・沖食・沖ハムから豪華な賞品が送られた。



平成二十八年年度「婦人の主張中央大会」主催・沖縄県婦人連合会・(株)琉球新報社・(株)ラジオ沖縄・沖縄テレビ(株)が九月二十三日、てだこ小ホールで行われた。本比田さんは離島で暮らすことの不便さと助け合う人と人のつながり等を発表し県知事賞に選ばれた。

### お知らせ

### 中央婦人宿泊研修会

とき：5月27-28日  
会場：リサンシーパーク

谷茶ベイ

ご参加お願いします

### 県教育長賞

多字博美

石垣市婦人連合会

### 県婦人連合会長賞

比嘉いづみ

北中城村婦人会

### 琉球新報社長賞

山口未可

読谷村婦人会

### ラジオ沖縄社長賞

古波蔵孝子

宮古島市婦人連合会

### 沖縄テレビ放送社長賞

安里美紀

大宜味村婦人連合会

### 努力賞

嘉数朝子 南風原町

仲間敏子 金武町

大城紀江 那覇市

並里和子 八重瀬町

比嘉 幸 浦添市

伊良皆みさ代 宮古島市

### 原稿参加者

入里 和子 石垣市

福里ます 宮古島市

播磨淳子 南風原町

前田美恵子 宜野湾市

玉城君子 名護市

# 第38回全琉婦人芸能大会 ～華やかさ競う～

毎年恒例の全琉婦人芸能大会は、宜野湾市教育委員会・(株)琉球新報社・(株)ラジオ沖縄 特別協賛沖縄食糧 協賛沖縄電力(株)、沖縄ハム総合食品(株)の後援を受けて開催された。県内市町村婦人会の他、協力出演など13演目で華やかに会場をわかせた。

と き	平成28年12月18日(日) 午後2時開演
と ころ	宜野湾市民会館大ホール
主 催	(一社)沖縄県婦人連合会 沖縄テレビ放送株式会社
共 催	宜野湾市婦人連合会



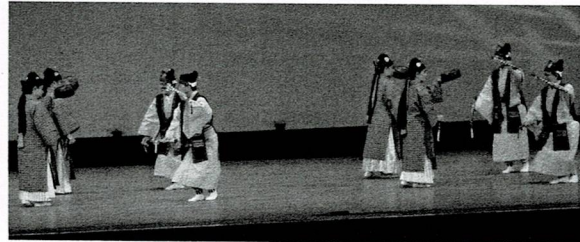
宮古島市婦人連合会「トーガニアヤグ」



南風原町女性連合会「あやかり節」



本部町婦人会「伝統芸能蝶千鳥」



与那国町婦人連合会「ちでいん口説」



八重瀬歌舞「志多伯の水汲まー小」



宜野湾市太謝名婦人会「寿肝がなさ節」



浦添市婦人連合会「月の夜節」



中城村婦人連合会「南の花嫁さん」



那覇市大嶺婦人会「創作エイサー」



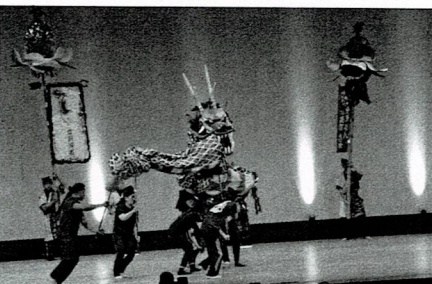
宜野湾はごろも保育園「虹&ビートイット」



おきなわ結舞踊「鷲ぬ鳥」



糸満市ひまわり「毛遊び」



宮里榮弘天芸団「龍の舞」

## ご来場有難うございました



# 結核予防に関する知識の向上と地域活動の推進 関係団体の緊密な連携を!!

日時11月15日・16日  
場所:パシフィックホテル沖縄

## 第48回九州地区結核予防 婦人団体幹部講習会に県内外から200名

九州8県の結核予防婦人団体幹部研修会が今年沖縄で開催された。2日間にわたり結核予防に関する知識の向上と地域活動の推進を図り、併せて九州地区関係団体の緊密な連携を目的として行われた。



交流会では全員立ち上がりカチャーシー

1日目は、「沖縄県の結核の現状」県福祉医療部健康長寿課長山川宗貞氏、「感染症予防について」保険総務課安藤美恵医師の講演が行われた。

16時30分で1日目の講習が終わり、各自部屋入り後、18時から恒例のお楽しみ交流会。

各県の余興では来賓も舞台上巻き込む盛り上がりを見せた。2日目は(公財)結核予防会結核研究所名誉所長森享氏による「ワクチンで子どもを守ろう」の講演が行われた。



シンポジウム「地域における結核予防婦人会の活動」には宮古島市の砂川勝美さんと石垣市の宮良和美さん、宮崎県健康増進婦人の会谷口由美繪会長、長崎県地域婦人団体連絡協議会西山智子会長が発表者として登壇した。

閉講式は次期開催地の福岡県木下幸子会長の挨拶・結核予防会沖縄県比嘉政昭支部長の挨拶で閉めた

## 第36回北方領土返還要求 沖縄県民大会 ～北方領土問題研究教育者会議・北方領土教室～

戦後70年経過したにも関わらず日露間の北方領土交渉は、一向に改善の兆しが見られないのが現状です。

平成29年2月18日(土)石垣市健康福祉センターで開催された大会は1部式典・2部で北方領土教室が開催された。

一部式典で開会の辞に平良菊島婦連会長、閉会の辞を宮良和美八重山地区婦人連合会長が行った。



大会に参加して石垣市の本大会に県婦連から会長と共に参加しました

北方領土教室の研修報告で作文コンクール最優秀賞受賞の瀬底蘭さんが地域で見慣れた北中城中学校の制服で参加していたのに出会い感動した。全国大会での健闘を激励したい。

NHK解説委員の石川一洋氏の講演・県内の教師による「北方領土問題研究教育者会議に参加して」北方領土教室と学校教育について」の報告で領土問題について新たな学びが生まれた。

県婦連広報部  
比嘉洋子

## 複十字シール募金協力依頼で事業所訪問

沖縄県結核予防婦人連絡協議会では、県内の多くの事業所を毎年複十字シール募金協力のお願いで訪問している。



2017年1月20日沖縄銀行本店に於いて、(公財)結核予防会担当者と結核予防婦人団体連絡協議会が訪問し募金の贈呈を受けた。

## 第68回九州地区地域婦人大会に参加して 大会テーマ「取り戻そう古きよきもの 取り入れよう新しきよきもの」

平成28年10月31日・11月1日の2日間熊本県で開催された大会に、沖縄県から28名の会員が参加した。開催地熊本の東家武子会長自身も家屋の倒壊など復興途上の中で「こんな時だからこそやるんだ」という強い信念で会員の心を一つにして開催した事を知り感動しました。

次期開催地沖縄県は最前列でアピールしました

第1分科会  
「防災・減災」に参加して

阿蘇郡婦連の木田増美さんと益城町高田セツ子さんが体験発表。4月14日午前9時26分震度7でテレビが目の前に飛んでくる、身体が浮き上がるなど家具が飛び、ガラスが割れる等命の危険を感じた経験から「自助・共助・公助」の大切さと人のやさしさを痛

感、改めて地域婦人会の大切さを感じたと話されました。

結びに  
～めんそーれー沖縄へ～

いよいよ今年10月14日・15日第69回大会は本県で開催されます。結の心で総力を挙げ成功に向けて頑張らましよう

報告者  
石垣婦人連合会  
会長 宮良和美  
広報部 穴原玲子

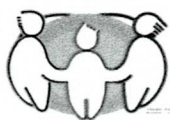
1日目赤いTシャツの熊本県婦連の会員が明るい笑顔で歓迎。幕開けは天草市役所の洗練された踊りでした。



次期開催・沖縄をピーアール

ちふれの日やけ止めシリーズが新しくなりました。目的や使い心地で選べるシリーズとなりました

ちふれ



# 平成29年10月14(土)・15(日)開催

## 第69回九州地区地域婦人大会 沖縄開催地

### 大会テーマ

### 「絆・連携」で安心して住める地域社会をめざして

#### 会場

開会式・分科会・交流会  
 リザンシーパークホテル谷茶ベイ  
 講演・閉会式  
 沖縄科学技術大学院大学

#### 分科会

第1：組織と防災・減災  
 第2：青少年の健全育成  
 第3：福祉と地域連携  
 第4：食と健康

## 地域だより

### 全琉芸能祭出演の取り組みで再び活性化

与那国町婦人連合会 会長 前楚 美津子

与那国町婦人連合会は、15年前から活動が停滞気味になっている。その間、度々、石垣婦人連合会の助言を受けた。一旦冷めた組織の再開は、なかなか難しいものだと考えさせられた。

昨年行われた全琉婦人芸能大会への出場をきっかけに久方に役員に声をかけ、話し合いを持つことになった。お互い地域婦人会の必要性を感じていることがわかった。

とにかく再開に向け、これまで冷え切った婦人の活動と交流を図ることにして、まず年明け早々に500円会費で新年会を開催したところ、久々に多くの会員が集ってくれた。外間守吉与那国町長初め、教育委員会の仲吉永克教育課長も出席くださり激励の言葉をいただいた。

続いて、婦人学級を開催。始めにみんなが交流できるパッチワーク教室。また、地域の人材活用を考え、町内在住有資格者を講師に招いて健康運動士による体幹トレーニング、ストレッチ、スクエアステップなど、日頃の運動不足を解消する良い健康教室となった。又、「知らなかった こんなダイエット」と題し、管理栄養士による勉強会が行われた。これまでのダイエットの考え方を見直す機会を得ることができた。

あつと言う間に婦人学級を終了することができホットしているところである。今後、活動を活発化するためには、課題も山積しているが、これまでの事業を新年度に継続し、加えて会員のニーズに沿った新たな事業を掘り起こすことにしたいと考えている。



### 嬉しい若手会員の活躍

大宜味村婦人連合会 会長 島袋 経子

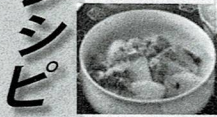
大宜味村婦人会と言え、健康づくりフェスティバルで若きパワーを全開させ、日々の活動を取組んでいます。

しかし、満六十歳になると退団し、若手がなかなか加入に至らず会員数は年々減少傾向で、若い会員は、PTAの役員や学校行事におわれ、なかなか婦人会の参加が思うようにならない現状があります。この状況を少しでも改善

する必要があり、恒例になっている六十歳退団を見直す事にし、平成二十八年度の総会で会則を「会員の年齢は六十四歳までとする。但し、本会の目的に賛同し、加入を希望する者はそのかぎりではない」と改正し会員の減少を緩やかにしました。

また、若い人に組織のPRも兼ねて、総会で手づくりバザーへの出店を呼びかけ、少しでも婦人会に目を

### レシピ ぶりとお根のゴマみそ煮 魚を食べよう



材料 (2人分)  
 ぶり 120g  
 大根 120g  
 人参 30g  
 しめじ 30g  
 ブロccoli 40g  
 だし 240ml  
 すりごま 小匙2  
 味噌 大匙1  
 砂糖 小匙2  
 酒 小匙2  
 生姜 少々

- ① 大根・人参は2cm厚さの銀杏切り
  - ② しめじは小房に・ブロッコリーは硬めにゆでて小口に切る
  - ③ 練りゴマ、みそ、砂糖、酒を混ぜ合わせておく
  - ④ ぶりは一口大に切る
  - ⑤ 鍋にだしを温め①と生姜の薄切りを入れ10分位煮る
- ③を入れてとかし、ぶりを入れて10分間にて②を加える



向けてくれたら幸いです。その中で若手が婦人の主張中央大会で二年連続沖縄テレビ放送社長賞、琉球

新報社長賞に輝く活躍をしたことはアッパレです。大宜味村には婦人会のお手本になる元気な老人会があり、老人婦人合同で開催するスポーツ大会は四十二回の歴史があります。毎年四世代リレー、三世代リレーでは百歳のお年寄りから曾孫まで一同に会します。

珍プレー、応援合戦と笑いが溢れ大盛況です。これからも、婦人会の活動が存続できるよう、一人ひとりの出来る力を持ち寄る会にしていけたらと思います。